在宅介護のご相談は「今金町地域包括支援センター」へ！

～町が設置した高齢者の総合相談窓口です～

地域包括支援センター

地域包括支援センターをご存知ですか？
皆さんに活用いただきたく改めてご紹介いたします。

☆地域包括支援センターはどこにある？

総合福祉施設としべつの１階（保健福祉課内）にあります。

☆どんな相談をするところ？

介護予防・在宅介護・認知症などのご相談に応じます。

＊在宅療養で、利用できるサービスは何か知りたい
＊病院から退院した後、医療や介護のサービスを利用したい
＊物忘れが多くなり心配だけれど予防はどうしたらいいか
＊認知症の症状が強くなってきて、家族も困っている
＊近所のお年寄りが最近どうも様子がおかしくて心配
＊配食サービスやあんしん電話を利用したい　等々



介護支援専門員・社会福祉士・保健師・栄養士・歯科衛生士等の専門職が相談に応じます。

☆地域包括支援センター職員紹介



老人クラブや町内会の集まりにもお邪魔してお話させていただいています。お気軽に声をかけてください！

左上～渋沢（事務担当）村上（社会福祉士）
山本（栄養士）・藤倉（社会福祉士）
左下～羽土（歯科衛生士）・山田（保健師）・
尾崎（保健師）・舘田（作業療法士）

【問合せ】としべつ内、地域包括支援センター（☎ 82-2780）までご連絡ください。

今金町では国民健康保険に加入されている方を対象に「短期人間ドック」及び「精密脳ドック」検診受診料の一部助成を実施しております。

保健福祉課

日本人の死因や障害の原因として多いのは、心臓病や脳卒中など動脈硬化に起因する病気や糖尿病の合併症です。

これらの病気は、痛みなどの自覚症状が無いものが多く、気づいた時にはすでに重症化していることがあります。病気の早期発見・治療のために定期的に受診しましょう。

●短期人間ドック



対　象　者：満 30 歳以上の今金町国民健康保険の加入者
受　診　料：5,000 円
受診病院：今金町国保病院【82-0221】
　　八雲総合病院　【0137-63-2185】

●精密脳ドック



対　象　者：満 40 歳以上の今金町国民健康保険の加入者
受　診　料：5,000 円
受診権利：検診の受診権利は２年に１度
受診病院：函館中央病院　【0138-52-1231】
　　市立函館病院　【0138-43-2000】
　　函館新都市病院　【0138-53-1321】
　　函館脳神経外科病院【0138-53-6111】

各医療機関において定員がありますので、早めのお申込みをお勧めいたします。

【申込み】としべつ内、保健福祉課（☎ 82-2780）までご連絡ください。

３月末で終了いたしました。
３月31日までご利用いただけます。

後期高齢者医療制度のお知らせ～保険料率の見直しについて～

■保険料率が変わりました

被保険者の皆さまにお支払いいただく保険料は、２年ごとに定める保険料率をもとに決めることになっています。平成 30・31 年度の新しい保険料率は、次のとおりです。

	平成 28・29 年度	平成 30・31 年度
●均等割（被保険者が等しく負担）	（年間）49,809 円	（年間）**50,205 円**（396 円増）
●所得割（被保険者の所得に応じて負担）	（年間）10.51％	（年間）**10.59％**（0.08 ポイント増）
●賦課限度額（１年間の保険料の上限額）	（年間）57 万円	（年間）**62 万円**（５万円増）

■均等割２割・５割軽減の範囲が見直しされました

【平成 29 年度】

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33 万円＋（27 万円×世帯の被保険者数）	５割軽減
33 万円＋（49 万円×世帯の被保険者数）	２割軽減

【平成 30 年度から】

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33 万円＋（27 万５千円×世帯の被保険者数）	５割軽減
33 万円＋（50 万円×世帯の被保険者数）	２割軽減

■保険料の計算方法（平成 30 年度）

保険料額は、被保険者が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

均等割【１人当たりの額】**50,205 円** ＋ **所得割**【被保険者本人の所得に応じた額】（平成 29 年中の所得－ 33 万円）× **10.59％** ＝ **１年間の保険料**【限度額 62 万円】（100 円未満切り捨て）

●年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

平成 30 年度の保険料額は、７月に個別にお知らせします。

【問合せ】
北海道後期高齢者医療広域連合
〒 060-0062
札幌市中央区南２条西 14 丁目　国保会館６階
☎ 011-290-5601

〒 049-4308
総合福祉施設「としべつ」後期高齢担当
☎ 82-2780

高齢者交通料金助成事業は
※購入されたバスカードは2020年